

ほけんだより



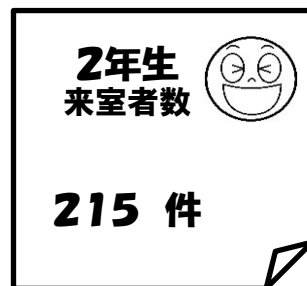
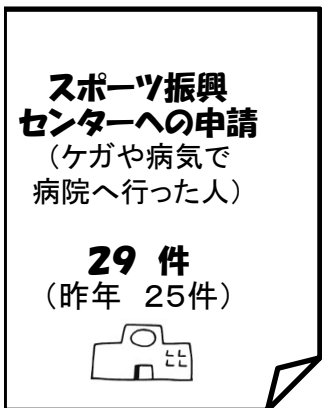
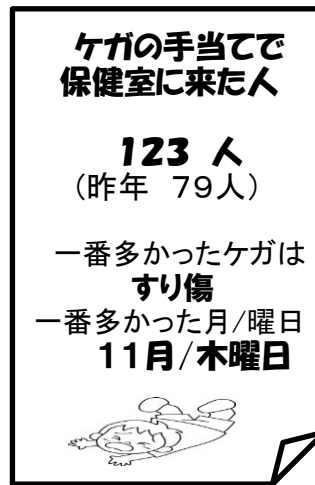
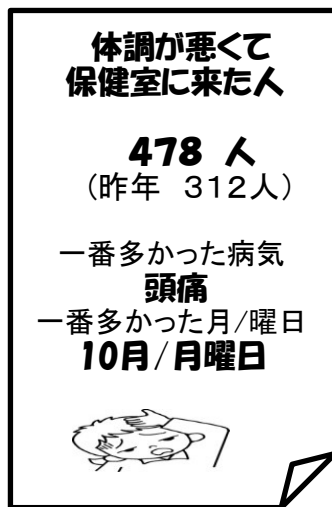
令和4年3月23日
隠岐高等学校保健室

今年も コロナ! コロナ! の 1年でした!

春一番が吹き、気温も上がり、少しずつ春の訪れを感じます。新型コロナウイルス感染症が国内で流行してから、約2年が経過しました。学校では、現在も3つの『密』を回避する取り組みが続いています。『ソーシャルディスタンス』この言葉は、新型コロナウイルス感染症が世間で騒がれたことによりメジャー化しました。また、マスクは体の一部となり、マスクなしの生活はできなくなりました。世の中の感染者数は減少傾向にありますが、県内では毎日感染者数が報告されています。隠岐の島町内の感染も確認されています。まだまだ感染対策は気を抜かずに続けていきましょう。

*** 1年間の保健室利用状況から

*** 統計 令和4年3月14日現在



- ・本年度の保健室利用状況は、昨年より病気やケガで来室する人が多く、悩み事や相談で来室する人は少なかったです。学年別に見ると、1年生が最も多かったです。
- ・病気やケガは無いことが一番ですが、心や体がしんどい時はギリギリまで我慢しないでください。
- ・学校で“今、とても『ストレス』を感じる”という時は、まず『場所』を変えて見るのが効果的です。とりあえず移動する場所として『保健室』を利用してももちろんOKです。
- ・毎年流行するインフルエンザの感染者は、今年度もゼロでした。2年続いて1人も感染者がでない年は、経験上初めてです。
- ・保健室には、いろいろな思いを抱えた生徒たちがやってきます。辛い時、不安な時、『愚痴を言ってもいいよ。いつでも聞くよ』と言っています。『その時!保健室に行きたい!』という気持ちを大切にしたいと思っています。

~保護者の皆様へ~

毎日感染症対策にご協力いただきありがとうございます。4月以降もまだ油断できない状況が続くと思います。大集団で過ごす学校生活だからこそ、より気をつけないといけない場面が多いです。コロナとの付き合い方もずいぶんわかってきました。状況に応じた行動がとれるよう、それぞれができることを考えながら新年度を過ごしていきましょう。